

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
5	③消費下支え等を通じた生活者支援	美郷町物価高騰対応プレミアム商品券事業	①原油価格や物価高騰の影響を受けている生活者の援助及び地域経済の活性化を目的とし、プレミアム付商品券の発行に対する支援を行う。 事業効果:商品券換金額 52,000千円 ②商品券のプレミアム分 3割+事務費(印刷製本費等) ③プレミアム分補助金 商品券換金額52,000千円×30/130=12,000千円+事務費分 600千円=12,600千円(うち4,200千円に交付金を充当) C)・県支出金:4,200千円、一般財源:200千円 ④美郷町商工会、生活者	R7.7	R8.3
6	③消費下支え等を通じた生活者支援	美郷町物価高騰対応プレミアム商品券事業(No.5同事業)	①原油価格や物価高騰の影響を受けている生活者の援助及び地域経済の活性化を目的とし、プレミアム付商品券の発行に対する支援を行う。 事業効果:商品券換金額 52,000千円 ②商品券のプレミアム分 3割+事務費(印刷製本費等) ③プレミアム分補助金 商品券換金額52,000千円×30/130=12,000千円+事務費分 600千円=12,600千円(うち4,000千円に交付金を充当) C)・県支出金:4,200千円、一般財源:200千円 ④美郷町商工会、生活者	R7.7	R8.3
7	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	緊急防犯灯設置事業	①エネルギー価格高騰の中、自治会管理防犯灯の維持管理経費の負担緩和のため、LED化するための費用に対して一部助成する。 ②自治会管理の防犯灯をLED化する経費に対して上限額12,000円を助成。 ③LED化基数 25基×12,000円=300,000円 ④自治会管理の防犯灯	R7.4	R8.3
8	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町肉用牛飼料価格高騰緊急対策事業	①飼料価格高騰の影響を受けている肉用牛経営者を支援することで、飼養頭数の減少を防ぐ。 ②肉用牛経営者に対して飼料価格高騰分の一部を助成する。 ③ (1)繁殖経営の場合 母牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 231,721円 → R6年10月 293,150円(61,429円上昇) 1頭あたりの助成額 61,429円×30%=18,400円 (2)肥育経営の場合 肥育牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 120,069円 → R6年10月 168,242円(48,173円上昇) 1頭あたりの助成額 46,173円×30%=13,800円 ※1経営体の補助上限額:1,000千円 繁殖牛 18,400円×700頭=12,880,000円 上限1,000,000円×1経営体=1,000,000円 13,880,000円(うち10,341千円に交付金を充当) C)一般財源 3,539千円 ④繁殖・肥育牛経営者	R7.4	R8.3
9	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町肉用牛飼料価格高騰緊急対策事業(No.8同事業)	①飼料価格高騰の影響を受けている肉用牛経営者を支援することで、飼養頭数の減少を防ぐ。 ②肉用牛経営者に対して飼料価格高騰分の一部を助成する。 ③ (1)繁殖経営の場合 母牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 231,721円 → R6年10月 293,150円(61,429円上昇) 1頭あたりの助成額 61,429円×30%=18,400円 (2)肥育経営の場合 肥育牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 120,069円 → R6年10月 168,242円(48,173円上昇) 1頭あたりの助成額 46,173円×30%=13,800円 ※1経営体の補助上限額:1,000千円 繁殖牛 18,400円×700頭=12,880,000円 上限1,000,000円×1経営体=1,000,000円 13,880,000円(うち1,086千円に交付金を充当) C)一般財源 2,453千円 ④繁殖・肥育牛経営者	R7.4	R8.3
10	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町養鶏飼料価格高騰緊急対策事業	①飼料価格高騰の影響を受けている養鶏農家の経営継続に対する支援として、補助金を交付する。 ②地鶏・きじ:R6.4~R7.3に購入した飼料代の価格上昇分の3割以内を助成。 ③地鶏・キン:971千円 C)・一般財源:171千円 ④町内養鶏経営体	R7.4	R8.3